

第67回 北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会
 兼 第66回 北海道体育大会冬季大会スケート競技会
 兼 第70回 国民体育大会冬季大会スケート競技会北海道予選会

大会要項

○第67回 北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会
 主 催 北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会・(公益財団法人)北海道体育協会
 (一般財団法人)北海道スケート連盟・(一般財団法人)北海道アイスホッケー連盟
 主 管 北海道高等学校体育連盟スケート専門部・北海道高等学校体育連盟室蘭支部
 北海道高等学校体育連盟札幌支部・苫小牧スケート連盟・(一般財団法人)札幌アイスホッケー連盟
 後 援 苫小牧市・苫小牧市教育委員会・(公益財団法人)苫小牧市体育協会・
 札幌市・札幌市教育委員会・(一般財団法人)札幌市体育協会

○第66回 北海道体育大会冬季大会スケート競技会
 ○第70回 国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会北海道予選会
 主 催 (公益財団法人)日本体育協会・(公益財団法人)北海道体育協会
 主 管 (一般財団法人)北海道スケート連盟・(一般財団法人)北海道アイスホッケー連盟
 (一般財団法人)札幌アイスホッケー連盟・苫小牧スケート連盟
 後 援 文部科学省・北海道・札幌市・苫小牧市・苫小牧市教育委員会
 (公益財団法人)苫小牧市体育協会・(一般財団法人)札幌市体育協会
 協 賛 日本自転車振興会

◆当番校 スピード競技・フィギュア競技
 駒澤大学附属苫小牧高等学校 〒053-8541 苫小牧市美園町1丁目9番3号
 TEL 0144-32-6291 FAX 0144-32-6964
 アイスホッケー競技
 北海高等学校 〒062-8601 札幌市豊平区旭町4丁目1番41号
 TEL 011-841-1161 FAX 011-824-5519

1 大会期日 アイスホッケー競技 平成26年12月22日(月曜日)～25日(木曜日)
 スピード競技 平成26年12月20日(土曜日)～23日(火曜日)
 フィギュア競技 平成26年12月6日(土曜日)～7日(日曜日)

詳細日程

日・曜	アイスホッケー競技	スピード競技	フィギュア競技
12/04 (木)	組合せ抽選会 14:00～ (北海高校 会議室)	組合せ抽選会 13:00～ (駒大苫小牧高校 会議室1)	
12/06 (土)			公式練習(9:00～11:00) 開会式 12:00～ 選手会 開会式終了後 ジョーキング(14:00～17:00)
12/07 (日)			公式練習(9:00～10:30) フリーケーティング(11:00～15:00) 閉会式
12/19 (金)		公式練習(15:00～16:30)【有料】 ハイランドスポーツセンター	
12/20 (土)		公式練習(9:00～11:00) ※スタートタイム(10:15～10:45) 開会式 12:00～(観覧席) 終了後、監督会議(競技役員室)	
12/21 (日)		公式練習(8:00～9:30) 競技 10:00～ 男女500m、 男10000m 公式練習(競技終了後1時間)	
12/22 (月)	開会式・監督主将会議 18:00～北海高校会議室 公式練習 8:30～17:15	公式練習(8:00～9:30) 競技 10:00～ 男女1000m、 男5000m、女3000m 公式練習(競技終了後1時間)	
12/23 (火)	競技 9:00～ 1回戦	公式練習(7:00～8:30) 競技 9:00～ 男女1500m、 男女2000mR 閉会式	
12/24 (水)	競技 8:30～ 準々・準決勝		
12/25 (木)	競技 9:30～ 決勝 閉会式		

※ 閉会式については、各種目別に競技終了後各会場で行います。
 ※ フィギュア競技の時間は、参加人数により変更があります。

2 会 場

アイスホッケー競技

開 会 式	北 海 高 等 学 校	会 議 室
監 督 主 将 会	北 海 高 等 学 校	会 議 室
練 習	札 幌 市 月 寒 体 育 館	・ 真 駒 内 セ キ ス イ ハ イ ム ア イ ス ア リ ー
競 技	札 幌 市 月 寒 体 育 館	・ 真 駒 内 セ キ ス イ ハ イ ム ア イ ス ア リ ー

スピード競技

開 会 式	ハ イ ラ ン ド ス ポ ー ツ セ ン タ ー	・ 観 覧 席
監 督 会 議	ハ イ ラ ン ド ス ポ ー ツ セ ン タ ー	・ 1 F ・ 競 技 役 員 室
競 技	ハ イ ラ ン ド ス ポ ー ツ セ ン タ ー	・ ス ピ ー ド ス ケ ー ト 場

フィギュア競技

開 会 式	白 鳥 ア リ ー ナ	・ 1 F ・ 会 議 室
選 手 会	白 鳥 ア リ ー ナ	・ 1 F ・ 会 議 室
競 技	白 鳥 ア リ ー ナ	

3 種 目

(1) スピード競技

ア 男子	500m×2	1000m	1500m	5000m	10000m	2000mR
イ 女子	500m×2	1000m	1500m	3000m	2000mR	

(2) フィギュア競技

ア ショートプログラム	2分50秒以内
イ フリースケーティング	男子4分 女子3分30秒(ISUジュニアの内容)

(3) アイスホッケー競技

男子トーナメント

4 競技規則 日本スケート連盟競技規則・規定 及び 日本アイスホッケー連盟競技規則・規定による。

5 参加資格

- (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- (2) 当該競技の北海道スケート連盟または北海道アイスホッケー連盟に登録済みの者であること。
- (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志がある者。
- (4) 平成7年4月2日以降に生まれた者。(4月2日起算で19歳未満の者)ただし、出場は3回までとし、同一学年での参加は1回限りとする。
- (5) 転校後6ヵ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。なお、6ヵ月未満の起算は全道大会開催日とする。
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長が支障ないと判断した者とする。
- (7) アイスホッケー競技の引率責任者並びに監督は、当該学校の教職員とする。コーチ・トレーナーは、当該学校長より委嘱されたものであること。
- (8) スピード競技・フィギュア競技の引率責任者は当該校の教職員とする。但し、やむを得ない事情により引率できない場合は、他校の教職員が引率することができる。監督・コーチは、当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。
- (9) 引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (10) スピード競技において、マネージャーを必要とする時は、当該学校長が参加を認めた者とする。
- (11) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で(2)～(5)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ (4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

【大会参加資格の別途規定】

- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。又、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行なわれており、部活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

6 チーム編成

- (1) 課程(全日制・定時制・通信制)ごとの生徒によるチームであること。
- (2) アイスホッケー競技
 - ア 出場チームの制限はしない。
 - イ 選手登録は1チーム25名以内とする。
 - ウ 出場選手は、各校プレーヤー10名以上、20名以内とし、GKは1名以上2名以内とする。
 - エ 選手は全面を覆うフェイスマスク(顎が完全に隠れること、改造マスクは認めない)及びネックガード、マウスガードを必ず着用すること。
- (3) スピード競技
 - ア 各校ごとに1人2距離以内、1距離3名以内出場することができる。(1距離4名以上の場合は国体少年の部に申し込むこと。)
 - イ リレーにのみ2名以内の補欠を認める。
 - ウ 国体予選との同時出場を認める。ただし、両大会合わせて2距離以内とする。(リレーを除く)
- (4) フィギュア競技
出場者の制限はしない。ただし、学校対抗得点は上位3名の合計とする。

7 競技方法

- (1) アイスホッケー競技
 - ア トーナメント方式により順位(3位は2校)を決定する。
 - イ 組合せ抽選は下記の要領でおこなう。
 - (ア) 各支部を8つのゾーンに分ける。(ただし、1回戦については同一支部とは当たらない)
 - (イ) 支部別大会により8校をシードする。
 - ※1 前年度全道大会の1、2位を第1、第2シードとする。
 - ※2 残り6校のシードについては、上記2校を除いた各支部大会の上位2校をそれぞれシードする。
- (2) スピード競技
 - ア 全距離1周400mの標準ダブルトラック(Cタイプ)でおこなう。
 - イ 男女500mについては同一日にインレーン及びアウトレーンの2回滑走しその合計タイムで順位を決定する。
 - ウ 各距離の入賞は8位までとし、得点は、1位8点、2位7点、以下8位1点、とする。
 - エ リレー以外の各距離の組合せ及び出走順については、申告タイムにより事前に組み合わせを行う。高校の部と国体予選それぞれに申告タイム順に上位から組み合わせを行い、下位の者から順に滑走する。
※申告タイムは大会申し込み締め切り日までに行われたダブルトラックの公式競技会における自己最高記録を記入のこと。(10000mの組み合わせは5000mの申告タイムとバジテスト級を基に専門委員が組み合わせを行う。)申告すべきタイムがない場合、バジテスト級を基に組み合わせを行う。
 - オ 監督会議において同種目の高校の部と国体予選の選手の入替えを1名1度限り認める。
 - カ リレーの組合せ抽選については、フリー抽選とする。
 - キ 組み合わせ抽選は事前に複数のスピード専門委員がおこなう。
 - ク 以下、別紙スピード競技申し合わせ事項に従う。
- (3) フィギュア競技
 - ア 競技はショートプログラム及びフリースケーティングをおこない、その総合成績によって個人の順位を決定する。
 - イ 学校得点は、個人の順位の逆転法によって得点をあたえ、その合計点をもって順位を決定する。
ただし、同点の場合は、上位者のある学校を上位とする。

8 参加申込

- (1) 申込方法(次の該当する様式に必要事項を記入し申し込むこと)

様式1	スピード競技	申込選手一覧表 (この様式については、必ずメールで送信すること。)
様式2	スピード競技	距離別申込選手一覧表 (2000mリレー申込を含む) (この様式については、必ずメールで送信すること。)
様式3	フィギュア競技	申込選手一覧表
様式4	アイスホッケー競技	申込選手一覧表
様式5	アイスホッケー競技	プログラム掲載用選手名簿(この様式については必ずメールで送信すること。)
様式6	アイスホッケー競技	選手登録変更届 (12月22日監督主将会議の受付時に提出すること。)
様式7	全競技	参加料納付書
様式8	全競技	宿泊連絡書

★ フィギュア競技の「コンテンツシート」も下記HP内の「様式3」の次にあります。

* 必要な書類を郵送するとともに電子メールで下記アドレスに書類のファイルを送信すること。
* 必要な書類の書式は、インターネットでダウンロードすること。

要項・様式のダウンロード：スピード・フィギュア

[駒澤大学附属苫小牧高等学校HP\(http://www.komazawa-uth.ed.jp\)](http://www.komazawa-uth.ed.jp)

→ 全道大会 → 必要シートを選択

要項・様式のダウンロード：アイスホッケー競技

[北海道高等学校HP \(http://www.hokkai.ed.jp/\)](http://www.hokkai.ed.jp/)

→ 大会のバナー (<http://ice-hockey67.jimdo.com/>)

→ 参加申込 → 様式ダウンロード

< メール送信先 > スピード競技・フィギュア競技(tozawa.iwao@komazawa-uth.ed.jp)

アイスホッケー競技 (h-ice@hokkai.ed.jp)

(2) 送付先・送金先及び申込期限

〔アイスホッケー競技〕

〒062-8601 札幌市豊平区旭町4丁目1番41号 北海高等学校
全道高校アイスホッケー競技選手権大会事務局
TEL 011-841-1161 FAX 011-824-5519

送金先 北洋銀行 豊平支店 普通預金 口座番号 0649059
口座名 北海高校当番校 代表 山崎 省一
(ホッカイコウコウトウバンコウ ダイヒョウ ヤマザキセイイチ)
アイスホッケー競技 ※ 申込期限 平成 26 年 12 月 1 日(月) 必着

〔スピード競技・フィギュア競技〕

〒053-8541 苫小牧市美園町1丁目9番3号 駒澤大学附属苫小牧高等学校
全道高校スケート競技選手権大会事務局
TEL 0144-32-6291 FAX 0144-32-6964

送金先 北洋銀行 苫小牧中央支店 普通預金 口座番号 4934937
口座名 H26 全道高校スケート 当番校 代表 戸澤 巖
(エッチ26 ゼンドウコウコウスケート トウバンコウ ダイヒョウ トザワイワオ)
フィギュア競技 ※ 申込期限 平成 26 年 11 月 25 日(火) 必着
スピード競技 ※ 申込期限 平成 26 年 12 月 3 日(水) 必着

(3) ①参加校は、「宿泊連絡書」を各当番校に、メール又はFAXでそれぞれの申込締め切り日必着で送付すること。

②フィギュア競技で使用する音楽について

フィギュア競技の音楽はCDとし、最初から再生できるものとする。

学校名・使用音楽名・音楽の時間・選手氏名を配布されるラベルに明記し、使用面に貼付すること。また、万が一に備えて複製を所有していること。

③フィギュア(コンテンツシート)は下記に送信または、郵送して下さい。11月25日(火) 必着

郵送先：〒005-0012 札幌市南区真駒内上町1丁目1-15-108 古畑裕美子 宛
送信先：cbm90310@pop16.odn.ne.jp

9 参加料

選手(補欠を含む)1名につき5,100円を参加申込書とともに期日までに納入すること。

(高体連参加料1,500円+国体予選参加料3,600円)

※ 国民体育大会との関係については、別記「16 国民体育大会との関係」を参照すること。

10 プログラム(アイスホッケーとスピード・フィギュアは別売り)

プログラム購入希望者には、アイスホッケーは1部600円、スピード・フィギュアは1部800円で販売する。

購入分とは別に、各校に2部、無料配布する。代金は、参加料とともに納入する。

11 宿 泊 参加校で各々手配すること。

12 表 彰

(1) アイスホッケー競技

第3位までに賞状を、優勝校には優勝杯(持ち回り)を授与する。

(2) スピード競技・フィギュア競技

学校対抗男女総合3位までに賞状を、優勝校には優勝杯(持ち回り)を授与、個人入賞者(8位まで)に賞状を授与する。

13 組合抽選

(1) アイスホッケー競技 平成26年12月 4日(木曜日) 北海高等学校で行う。

(2) スピード競技 平成26年12月 4日(木曜日) 駒澤大学附属苫小牧高等学校で行う。

(3) フィギュア競技 平成26年12月 6日(土曜日) 選手会で行う。

14 公式練習

(1) アイスホッケー競技 組み合わせ抽選会(12月4日・木)後、会場と時間を割当て連絡。

(2) スピード競技 12月19日(金)15:00~16:30【有料】

12月20日(土) 9:00~11:00 (スタートトライアル10:15~10:45)

21日(日) 8:00~ 9:30 競技終了後1時間

22日(月) 8:00~ 9:30 競技終了後1時間

23日(火) 7:00~ 8:30

(3) フィギュア競技 12月 6日(土) 9:00~11:00 ショートプログラム

7日(日) 9:00~10:30 フリースケーティング

15 全国大会について

- (1) 出場資格
- | | |
|--------------|------------------------------|
| ア. スピード競技 | 男女ともバジテストC級以上 |
| イ. フィギュア競技 | 男子 5級以上 女子7級全員と6級の上位3名までとする。 |
| ウ. アイスホッケー競技 | 8校(その他は全国大会要項に準ずる) |
- (2) 参加申込み
全道大会終了日「アイスホッケー競技は12月25日(木)・フィギュア競技は12月7日(日)・スピード競技は12月23日(火)」までに、申込用紙に必要事項を記入の上、校長の職印を押印し、申込みに関わる代金を添えて申込みを完了すること。(大会会場で、当番校または専門委員が受付ける。)
なお、アイスホッケー競技とスピード競技の両部門で参加申込みをする学校については、アイスホッケー競技申込期間(今回は12月25日・木迄)にまとめて申し込むこと。但し、フィギュア競技は12月7日(日)とする。

16 国民体育大会との関係

- (1) 参加申込
北海道スケート連盟及び北海道アイスホッケー連盟との協議により、本大会に申込をした者は、第70回国民体育大会冬季大会北海道予選会(少年の部)(以下「国体」という)に参加を申込んだこととする。
- (2) アイスホッケー競技
本大会参加資格のうち、年齢を超過している者を除き、全員を国体の選手としての選考の対象とする。したがって、平成7年4月2日から平成8年4月1日の間に生まれた者は、欄外に「高体連のみ」と朱記すること。
- (3) スピード競技・フィギュア競技の取扱い
本大会には、1校から出場できる人数の制限(スピードのみ)があり、且つ、国体とは参加資格が異なるので、本大会に参加する資格のない者でも、国体に参加することができる。
- (4) 参加資格の比較(主なもの)

高 体 連	国 体
<ul style="list-style-type: none">平成7年4月2日以降に生まれた者。高体連に加盟している学校の生徒。転校後6か月未満の者は除く。	<ul style="list-style-type: none">平成8年4月2日以降に生まれた者。(但し、フィギュア競技に関しては中学3年生も参加できるものとする)高体連に加盟していない学校の生徒。または、高校生でなくてもよい。転校による条件はない。

- (5) 国体予選(少年の部)にのみ参加する者は、国体予選申込書によって申し込むこと。



この事業は、競輪の補助金を受けて開催します。

<http://ringring-keirin.jp>